

すは！津波だ

西崎住宅四分間で避難完了 四国一斉に津波警報訓練

二月十九日午後一時三十分、高松地方気象台より、訓練津波警報が発令された。県警から無線で須崎警察署に又電報電話局からと一斉に市役所へ通報からと一



これからこんな犯罪が？

毎年三月は陽気の回復と共に外出の機会が多くなる。この時期の防犯上の心得として次のことに注意して下さい。(須崎警察署)

1 侵入盗の予防
夜分就寝のときや家を留守にするときは戸締りに工夫をこらし、カギをかけ、二重、三重のカギをかけ、また一目で留守宅と分かるようなカギのかけ方や戸締りを心がける。

2 スリの予防
混みあふ乗り物やデパートその他、人混みの場所では懐中物に十分注意する。洋服の外ポケット、

3 かつばらいの予防
多量の現金や貴重品を多く持ち歩くことは、盗難の危険を伴う。現金は小分けにし、手帳や財布に隠し、また玄関前や押し入れなどに隠す。手帳や財布は常に持ち歩く。

4 性犯罪の予防
女性の一人歩き、夜の一人歩き、人混みの少ない場所を避ける。また、知らない人から声をかけられるときは、必ず頼むようにする。できれば侵入盗の予防に大差効果のある防犯ベルをつける。

犯罪はどんなに功みな計画でも、必ずしも成功するものではない。犯罪の被害者になるのは、必ずしも被害者になるものではない。犯罪の被害者になるのは、必ずしも被害者になるものではない。

西崎住宅を私達の手で守ろうと雨の夜も、風の夜も拍子木を手に可愛い声を張りあげ、住宅のすみずみまで火の用心の夜廻りを行っていた。この外、会ができてから「西崎子供会」の書籍の補修、整理や、先頃地元の人々の協力で生れた子供遊園地の清掃等みんなが協力して人々の会ではあるが、少人数の会ではあるが、みんなが仲よく勉強や数々の奉仕に会の目的達成に努力を続けている。

このルール違反が、交通を混乱させ、いわゆる交通地獄の原因をつくっており、ために今までに数えきれないほどの、多くの人が事故の犠牲になつておられる。現在国会では「道路法」の改正案が審議、検討されて

「お互いが学校、家庭をとお互いに助け合おう」という活動が続けられて

珠算六級九十%の合格率
得た好指導者

活動を続ける西崎子供会

西崎住宅を私達の手で守ろうと雨の夜も、風の夜も拍子木を手に可愛い声を張りあげ、住宅のすみずみまで火の用心の夜廻りを行っていた。この外、会ができてから「西崎子供会」の書籍の補修、整理や、先頃地元の人々の協力で生れた子供遊園地の清掃等みんなが協力して人々の会ではあるが、少人数の会ではあるが、みんなが仲よく勉強や数々の奉仕に会の目的達成に努力を続けている。



3月の衣食住

いよいよ春の足音も軽くなってきました。木の芽もふくらみはじめ、庭に訪れる小鳥のなき声も雪どけとそろそろ春の足音も軽くなってきました。

衣
このころから三寒四温といつて、暖かい日もあれば寒い日も。スリッパや靴下をそろそろ買い足しておきましょう。

食
冬物の洗濯は、脱ぎすてから早く洗う。風の強い日は、乾かすのに苦労します。

住
学校の行事など出かける日の多くなる主婦にとつて、出かける前に食料の仕度など、カン詰め調理法なども日ごろ考えておきましょう。

全国春の火災予防運動週間

- 火災の損害を少なくする為次の事項を守りましょう ●
- 火事の通報は迅速にしましょう (電話は火事と呼び出しましょう)
 - 煙突、かまどの傷んだものは即ぐなおしましょう。
 - 石油類等の危険物は許可を受けて取扱いましょう。
 - 煙突の掃除は月一回必ず実行しましょう。
 - 火事場の野次馬は止めましょう。
 - 自動車はガレーチを作つて入れましょう。
 - 自動車ガレーチには消火器を備えましょう。
 - 山で焚火は遠慮しましょう
 - 焚火は必ず水で消しましょう。
 - 煙草は必ず完全に消しましょう。
 - 火災出動の消防車に道をゆづりましょう。
 - 消火設備をする様務めましょう。
 - 各職場で防火訓練を実施しましょう。
 - 電気の無理使いをしない様しましょう。
 - 寝る時出る時必ず火の始末をしましょう。

原動機付自転車鑑札取換

法律の改正で鑑札の大きさが規定されました。最寄の場所で取換えて下さい。

3月5日6日 須崎支所
現在の鑑札 四月一日より無効
早めに取換えましょう

所得税確定申告
3月15日

選挙の説明会
＝映画上映＝
3月1日～4月22日
市内30ヶ所